

5 / 19「IBDを理解する日」

World IBD Day

小峰城ライトアップイベント

昨年に引き続き「IBD を理解する日・小峰城ライトアップ」イベントを開催します。

今年は、ライトアップ期間を5/17～5/19の3日間と拡大し、小峰城をIBDのシンボルカラーである紫色にライトアップします。

また、集まった皆様にライトアップされたお城をバックに記念撮影を予定しています。

夜間のイベントとなりますが、皆様のご参加をお待ちしております。



5月19日
は
「IBDを理解する日」
&
World IBD Day

日時：2025年5月17日（土）19：30～20：00
場所：福島県白河市小峰城（JR白河駅より徒歩3分）
申込方法・参加費：不要 当日現地へ直接お越しください。
趣旨：小峰城をIBDのシンボルカラー、紫色にライトアップすることで、白河市の皆さんや近隣市町村の皆さんに、IBDについて知ってもらう機会となりIBD患者への理解が進むことを事を目的としています。

5月19日はIBDを理解する日、世界では“World IBD Day”として制定されています。

1990年5月19日に、欧米23カ国のIBD（炎症性腸疾患：クローン病と潰瘍性大腸炎）の患者会と、世界消化器病学機構が世界会議を行ったことを記念し、欧州クローン病・潰瘍性大腸炎患者連合会（EFCCA）によって制定されました。また、日本においては2013年5月19日に「IBDを理解する日」として日本記念日協会に登録されました。毎年5月19日には、世界各地でランドマークをライトアップするなど様々なイベントが開催されています。

主催：炎症性腸疾患患者会 IBDふくしま

後援：NPO法人IBDネットワーク（申請中）